

## 目標達成計画

作成日: 平成 23 年 2 月 5 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	45	入所様が重症化され入浴時、介助が必要となっている。浴槽内の出入りも2人介助で職員の身体にも相当な負担がかかっている。機械浴の設備等がない為、今後大きな課題と思われる。	毎日、入浴出来る状態が好ましいと思われるが職員の体制等もあり現実にはなかなかそうはいかない。せめて週3回の入浴日を設定し段取りよく利用者間でトラブルが起きない様配慮して実施して行く。	職員会議で各自の意見を述べて貰い検討する。浴室にホワイトボードを置き利用者の名前を書いたマグネットで本日の入浴者、次回の予定者がひと目で解る様にする。重症な方の入浴日の介助には力のある男性職員に協力をお願いする。	3ヶ月
2	40	ホームの食事時間は朝6:30、昼12:00、夕17:30であり職員は基本的には一緒に食べていない。以前は一緒に食べていたそうですが職員の希望もあり現在に至っているようです。毎食でなくても利用者様と一緒に食べる事で会話も増えると思われるので検討して行きたいと思います。	まず一般的にみて朝6:30又、夕17:30は少々早い様に思います。この点を改善出来るように話し合います。又、食事を一緒に…の件はいろんな考え方や職員の勤務体制にも影響する為、当面は無理のない時に一緒にするよう努めて行きたいと思います。	朝は夜勤者が一人で対応している為、一緒に食事することは無理と思われるので、昼食だけでも一緒にして短い時間でも利用者様と関わられるようにします。	3ヶ月
3	19	ご家族との関わりが薄い利用者様もあり面会に来て欲しいと思っても実現出来ていない。文書で近況報告はしているものの先方より何のアクションもなく大切な親族をどう思っているか確認のすべがないので今後家族とコミュニケーションをどうとって行ったら良いか考えて行きたい。	面会に来て戴いたご家族様には今まで通り近況報告をしケア記録に内容を記す。来て戴けないご家族に対して何とかホームに足を運んで戴ける様に工夫をしたいと思います。ホーム独自で作りました新聞等を活用したいと思います。	推進会議にはどのご家族にも参加して戴ける様にただ文書で郵送するだけでなく電話で声掛けをする。らんらん通信を浸透しご家族様にも投稿して戴くスペースも作り関心を持って戴く。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。